

平成29年度 野 外 学 習 説 明 会

平成29年 9月21日(木曜) 15:00～
於 体育館

1 野外学習の目標

(1) 人間づくり

活動全体を通して、互いに知恵を出し合い協力しながら自分たちの力で計画・準備・運営などを行うことにより、自主・自律の態度を育てる。

(2) 自然の学習

豊かな自然の中で様々な活動を行うことにより、自然の面白さや厳しさなどを体感し、自然を大切にしながら自然とともに生きるたくましい心を育てる。

(3) 共同生活

共同生活を通してきまりを守り、義務や責任を果たすことの大切さを学ぶとともに、自分や友だちの良さを発見し、今後の学校生活に生かす。

(4) 体力づくり

すがすがしい空気の中で思う存分に活動することで、強い体力と意志を育てる。

2 期 日

平成29年10月16日【月曜】 ～ 10月18日【水曜】 2泊3日

3 場 所

春日井市少年自然の家

春日井市廻間町1102-1 TEL 92-8211 FAX 92-1640

4 交通機関

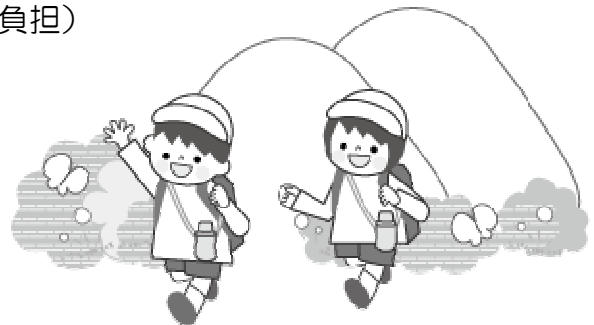
往復名鉄バス利用(料金は、春日井市が負担)

1号車 1組 2号車 2組

5 参加人数

(1) 児童

	1組	2組	合 計
男 子	20	19	39
女 子	18	20	38
合 計	38	39	77



(2) 教師(引率者)

校長 市川稔 岡田広 渡邊 今村 伊藤泰 市川美恵

6 日 程

10月16日(月)		10月17日(火)		10月18日(水)	
		6:30	起床	6:30	起床
		7:00	朝の集い (ピロティ)	7:00	朝の集い (ピロティ)
	通学班で登校 (各教室へ)	7:15	朝食	7:15	朝食
		8:15	清掃	8:15	清掃
		8:30	荷物整とん・身支度		荷物整とん シーツ返却
8:30	クラスタイム				
9:40	出発式 (小運動場)	9:00	ネイチャーガイド ×トレッキング (雨天用プログラ ムあり)	9:30	焼板工作
10:10	学校発車				
10:40	自然の家着				
11:00	入所式 記念写真		昼食(おにぎり)	11:00	昼食(食堂)
11:45	火起こし体験 野外炊事 (ホットドック)			11:45	退所式
	昼食(弁当)	13:00	自然の家着	12:00	自然の家出発
13:45	トリム (雨:館内ガガ)			12:20	バス停出発
				12:50	学校着解散式
				13:10	下校
		14:00	野外炊飯		
14:30	各部屋へ入室				
15:30	スタンプ練習				
16:00	ファイヤー準備	16:30	夕食・片づけ		
17:00	夕食(食堂)				
18:20	ファイヤー (屋外営火場) (雨:プレイホール)	18:00	ナイトハイク (わんぱく広場) (雨:館内きもだめし)		
20:45	入浴	20:00	入浴		
21:15	反省会	21:15	反省会		
1	談話室A(1組) 談話室B(2組)		談話室A(1組) 談話室B(2組)		
21:45	班長・部屋長会議 (談話室A)	21:45	班長・部屋長会議 (談話室A)		
	就寝準備		就寝準備		
22:00	就寝	22:00	就寝		

7 費用（10月の集金で集めます）

食事代	2,685円
ネイチャーガイドトレッキング	300円
焼板工作	250円
雑費（雑費 シーツ代 薪代など）	765円

計4,000円

8 服装

（１）出発時＝活動しやすい服装(長袖、長ズボン)、黄色い帽子、長いくつ下
はき慣れたくつ、防寒着（必要に応じて）

（２）火おこし体験・野外炊飯・キャンプファイヤー＝長袖、長ズボン、上着

※火のそばで活動します。熱に強い綿素材（ジーパンや綿100%）のものがよいです。ナイロンやポリエステルなどの素材の服は穴が開いたり、やけどをしたりするので、さける。

（３）ネイチャーガイド×トレッキング＝長袖、長ズボン

（３）就寝時＝パジャマ、ジャージ等

9 持ち物

《個人用》

- ・大きなカバン ＝持ち物が全部入る物（リュックサックかスポーツバッグ）
- ・ナップザック ＝2日目のハイキング用。両肩にかけられるものがよい。
敷物・タオル・水筒・雨具等を入れられるもの
- ・弁当(1日目昼食) ＝容器は捨てられるものがよい。ホットドックもつくるので、食べられる分だけで結構です。（おかずだけ、おにぎりだけなど）
- ・水筒 ＝持ち歩けるもの（お茶は朝、自然の家で給茶します）
- ・雨具 ＝折りたたみ傘、カッパ
- ・洗面用具 ＝タオル(2～3枚程度)、バスタオル、歯ブラシ、歯みがき粉、石けん
- ・日用品 ＝ハンカチ(3日分)、ティッシュ(3日分)
- ・衣類 ＝下着の替え、長めの靴下(2日分＋予備)、着替え用の服（上下）
就寝時の服（パジャマ・ジャージ等）、防寒着
- ・上ぐつ ＝学校で使っている上ぐつ（上ぐつを入れる袋も必要）
- ・学用品 ＝筆記用具、名前ペン、野外学習しおり
- ・その他 ＝ビニール袋3枚程度、雑巾1枚（使用后、自然の家に寄付）
その他個人的に必要なもの（常備薬など）
- ・野外炊飯 ＝カレー皿、スプーン、ふきん(2枚)、新聞紙（1日分）
軍手（綿100%ですべり止めの樹脂のないもの）
たきつけ用割りばし（1膳）、牛乳パック

*お菓子等は持っていきません。詳しくは、しおりで最終確認してください。

《班で用意するもの》

- ・キャンプファイヤーのスタンプで使うもの（最小限に）
- ・腕時計（時計係）※高価でないもの ・うちわ（係）

10 注意事項

- (1) カメラ、現金、携帯電話などは持っていきません。
- (2) 持ち物には、すべて記名します。
※特に靴下、下着（毎年、落とし物として届きます。）
- (3) 1週間前から健康管理をきちんと行い、健康チェックカード（赤紙）に記入するので、お家の方のサインを毎日お願いします。（用紙は学校で配付します。）
※排便を毎日する習慣、手洗い、早寝早起きなどの規則正しい生活をお願いします。
- (4) 集団生活のマナーを一人一人がしっかりと身につけておいてください。
- (5) 身の回りの整理整頓、時間の厳守、自分勝手な行動をしないよう指導をお願いします。
- (6) 入浴のマナー指導をお願いします。
※かけ湯をする・脱衣の始末・タオルのしぼり方・風呂から上がる際のふき方等。
- (7) 初日の昼のお弁当は、弁当の容器を洗わなくてもいいように使い捨て容器等を利用するよう、お願いします。

11 健康管理について

- (1) 出発1週間前から健康状態のチェックをします。当日、必ず健康チェックカード（赤紙）を持たせてください。
- (2) 個人的な相談事項(持病、特別な癖、アレルギー、女子の生理等)については、直接担任まで申し出てください。
- (3) 出発当日、発熱等のある場合は欠席とします。但し、治ってから途中参加することは可能です。
- (4) 自然の家で体調を崩したときは、必要に応じて応急処置を行います。原則として帰宅させます。その際は、お迎えをお願いします。

12 その他

- (1) 物品はできる限り家にあるものを使うようにしてください。
- (2) 当日欠席の場合は、8時までに必ず学校へ連絡してください。
☆子どもたちは、荷物をもって、通常通りの通学班での登校です。
- (3) 万一のため、家庭連絡ができるように「野外学習中の緊急連絡先」を9月27日（水）までに提出してください。
- (4) 10月18日（水）は、13時10分頃学校解散、下校の予定です。
- (5) お子様に自宅の鍵を持たせる場合は、野外学習期間中、しっかりと自分で保管させください。



MEMO

--